

# KANSAI PHIL HARMONIC ORCHESTRA

## 関西フィルハーモニー管弦楽団 第368回定期演奏会

### ブラームス ピアノ協奏曲第2番

変口長調 作品83 ♥

Johannes Brahms: Piano Concerto No.2 B flat major Op.83

### R.シュトラウス 交響詩「死と変容」

作品24

Richard Strauss: "Tod und Verklärung" Op.24

### 山田 竜雅 祈り

~女声と管弦楽のための~

YAMADA Ryuga: Prayer (for Soprano solo and Orchestra)

\*出演者、曲目、曲順など、内容が変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

指揮  
藤岡 幸夫  
関西フィル 総監督・首席指揮者  
FUJIOKA Sachio, Conductor  
オフィシャル・ファンサイト <http://www.fujioka-sachio.com/>  
Xアカウント @sacchiyo608  
©青柳 聡

ソプラノ  
石橋 栄実 ◆  
ISHIBASHI Emi, Soprano

ピアノ  
上原 彩子 ♥  
UEHARA Ayako, Piano

<https://www.japanarts.co.jp/artist/ayakouehara/>  
©武蔵野

# 清められる夜

## 美しき祈りの声が誘う、奇跡の浄化

まさに充実のピアノイズム。幕開けは上原彩子が真摯に奏でるブラームスの大曲《第2協奏曲》。

1996年、最晩年のシオルティのアシスタントを務めた藤岡幸夫が強烈なインパクトを受けた《死と変容》。

「冒頭。スコアには無いリバートと、何度も飛び「もっと弱々しく」との指示。

やがて築かれたのは、まるで1本の蜘蛛だけに支えられたような闇の世界。

衝撃だった。僕は少年時代のように夢中になり、このリハーサルを聴き逃すまいとした。」(藤岡)

30年の時を経て、いよいよ関西フィルの舞台上で上演。

メインを飾るのは新進気鋭・山田竜雅(25歳/大阪音楽大学作曲専攻卒業/大阪府池田市出身)の《祈り》。

21世紀の音楽界&新時代へ向けた〈ニュー・クラシック・プロジェクト〉(2023.5.15 東京)で生まれた逸品。

「現代風の第1部を経て、第2部はとともメロディアス。

「誰かの光でありたい」と石橋栄実さんが高らかに歌い上げるシーンは特に印象的。

今回は、この《祈り》をどうしても皆さんにお聴き頂きたいんです!」(藤岡)

2026 10.9 [金]  
19:00開演 (18:00開場)

18:40~ 指揮: 藤岡 幸夫によるプレトーク開催!

# ザ・シンフォニーホール

(JR大阪環状線「福島駅」下車北へ徒歩約7分)

S席: ¥6,500 A席: ¥5,000 B席: ¥3,500 C席: ¥2,500 学生席(25歳以下): ¥1,000 (全席指定・消費税込) ※学生席は関西フィル事務局でのみご予約承ります。

主催: 公益財団法人 関西フィルハーモニー管弦楽団

後援: 朝日新聞社/朝日放送テレビ/朝日友の会/MBSテレビ

特別協賛: **ダイキン工業株式会社**



文化庁文化芸術振興費補助金  
(舞台芸術等総合支援事業(公演創造活動))  
独立行政法人日本芸術文化振興会

ゲート・インスティテュート・ヴィラ鴨川

藤岡幸夫&関西フィル 出演中!

BSテレ東 **エンター・ザ・ミュージック** 好評放送中

提供 BSテレ東(7ch)にて毎週土曜日8:30~9:00

阪急電鉄株式会社 **HEBEL HAUS** 高砂熱学



2026-2027

ご予約  
お問合せ

関西フィルハーモニー管弦楽団 06-6115-9911  
URL <http://www.kansaiphil.jp/> e-mail [info@kansaiphil.jp](mailto:info@kansaiphil.jp)  
関西フィルWEBチケット【オンラインでのお申し込み】  
<https://yyk1.ka-ruku.com/kansaiphil-s/>  
ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333  
(営業時間 10:00~18:00 休業日 毎週火曜日)  
チケットぴあ [Pコード:329-600] イープラス [eplus.jp](http://eplus.jp)

2026  
6.10  
発売

